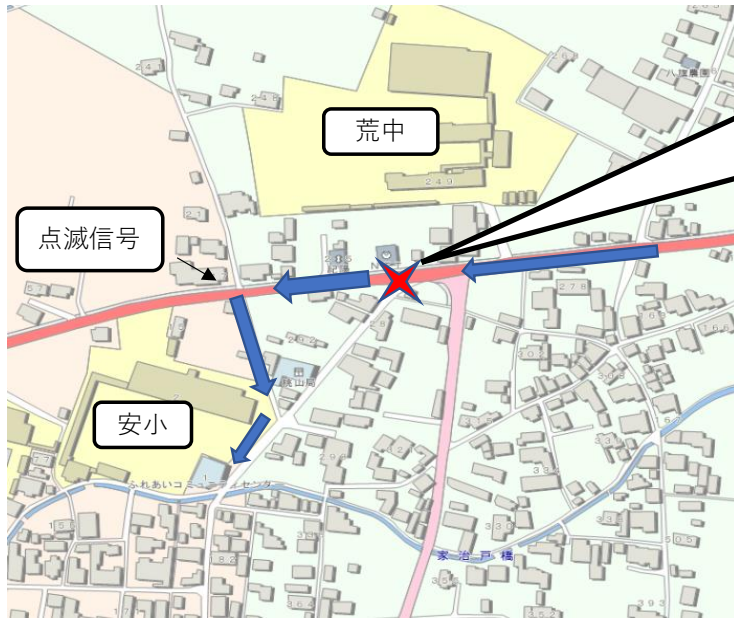


校区の危険箇所

(下校時、西進する車両のすぐ脇を通行する形になります。↓)

登校時の進行方向を表しています。



国道424号・荒中前・丁字路

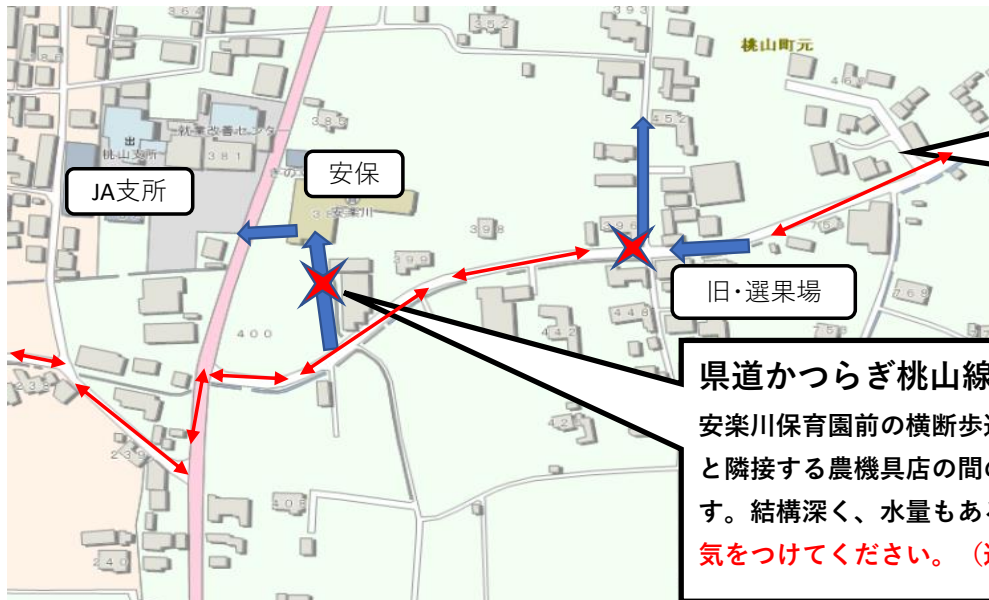
段新田・百合方面の児童の一部は、同丁字路を横断し、郵便局前経由のルートを利用しています。特に下校時は、路側帯が狭く大変危険です。また、登校時も下校時も中学生の自転車の通行もありますので、注意してください。



少し迂回（遠回り）になりますが、点滅信号機を横断する方が安全です。ただし、この歩道は自転車も通行可となっています。また、歩道幅も狭いため注意してください。



(荒川中から点滅信号までの歩道→)



「喫茶桃園」～「安楽川保育園前」～「わかさや前」

登校時、この道路は抜け道として、かなりのスピードで多くの車両が通行します。十分に注意してください。旧・丸元選果場から西・安楽川保育園までの間はなるべく避けて、元地区内の道路を通る方が安全のように思います。

県道かつらぎ桃山線・安楽川保育園前信号（横断歩道）

安楽川保育園前の横断歩道を利用していますが、近道として、保育所園庭と隣接する農機具店の間の一人がやっと通れるくらいの小道を通っています。結構深く、水量もある用水路が脇を流れているので危険です。十分に気をつけてください。（通らない方がいいようにも思います。）





小学校前道路（「コミセン前」～「旧・八百政」～「JA支所裏」）

「グリーンベルト」といって、路側帯に幅30cmくらいのグリーンの帯を引いています。登校時も下校時も、このグリーンベルト側を通行してください。また、途中、帯の引いている側が切り替わりますが、引いている側を通行してください。

道路の両側を歩くと車両の通行の妨げにもなり、大変危険です。



写真はいずれも、学校側から見た絵柄となっています。

この区間は、★印のところが特に危険なため、その逆側にグリーンベルトを引いています。

登下校時の子供の様子から判断して、ここから写真奥側に向かっては、グリーンベルトのある側を切り替えています。



横断禁止！（県道かつらぎ桃山線・じゅげむ旧店舗前）

元地区内の用水路が地中に埋設されたため、用水路沿いの道が広くなり地域住民の方々には大変便利になりました。しかし、県道には横断歩道が敷設されていないため、小学生の横断は大変危険です。従来どおり、「岸接骨院前」の横断歩道を渡る経路で登下校してください。

（関係各機関とも協議し、既設「岸接骨院前」横断歩道利用が望ましいと判断しています。）





登校時の進行方向を表しています。



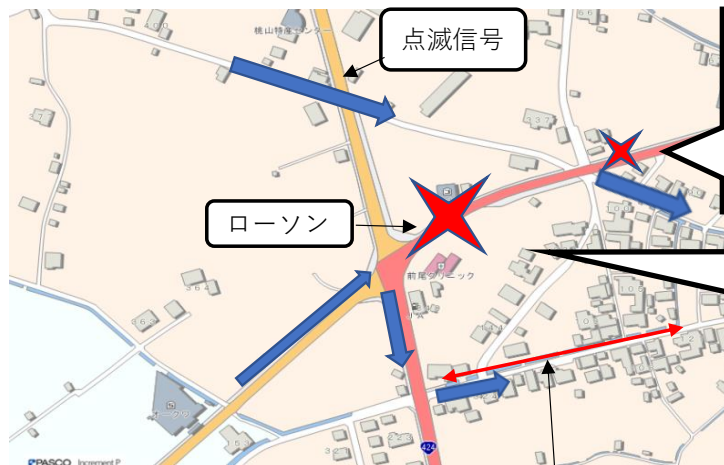
旧・堀書店前交差点

この交差点で、最上方面の児童の一部が、国道424号を横断して、東方面に向かいます。登校時は、東方面からの信号待ち車両が渋滞しており、右側通行ができません。そのため、左側通行をすることになるのですが、西から東に直進する車両と信号機（電柱）の間を通行しなければなりません。

市場区内の道路を通る方が安全だと思われます。ただし、道路に沿って大きな用水路が流れているため、その区間は、登校時・下校時とも、用水路とは逆側を通行する方が安全です。（下校時は、左側通行となります。）



(←旧・堀書店前交差点／
写真奥：東、写真手前：西)



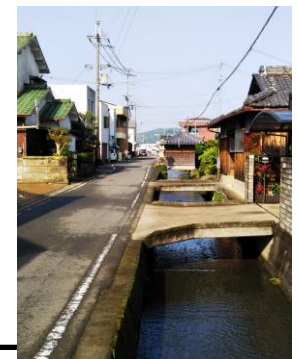
国道424号・段入口6 叉路交差点

この交差点の信号機には、歩行者用信号機がなく、横断の仕方によっては、待機場所を十分確保できない場合もあり危険です。また、この信号機から学校までは、用水路を地中に埋設し広がった道路を通る方が安全だと思われます。

国道424号・市場交差点（ローソン前）

登校時間帯には、ローソンへの進入車両が大変多く、また、歩道と駐車場の境界も不明確で危険です。

少し迂回（遠回り）になりますが、市場区内の道路を通る方が安全だと思われます。実際にこのルートで登下校している児童もいます。ただし、道路に沿って大きな用水路が流れているため、その区間は、登校時・下校時とも、用水路とは逆側を通行する方が安全です。（下校時は、左側通行となります。）



(↑市場区内
用水路)

用水路



横断歩道の新設に関しては、その必要性を再検証し、必要に応じて関係機関に要望してまいります。
歩道への軽トラックの駐車に関しては、ご配慮いただけるよう区長会等に働きかけてみます。